

1. 研究テーマ

ワンヘルスアプローチに基づく野生生物の感染症対策および生息域外保全に関する研究

2. 所属

国立環境研究所 生物多様性領域

3. 募集人数

テニュアトラック型任期付研究員 1名

4. 研究内容

感染症は野生動物の絶滅リスク要因の一つであり、例えば高病原性鳥インフルエンザは国内の絶滅危惧鳥類に悪影響を与える。新興感染症の多くは野生動物起源であり、人為的環境かく乱により人間社会に広がる。感染症がパンデミックになるリスクはグローバル化に伴い高まっており、我が国も同様な状況にさらされている。感染症リスク管理には生物多様性の維持が重要であり、環境科学や生態学の観点から新興感染症の発生メカニズムを解明し、獣医学や医学と連携したワンヘルスアプローチの推進が重要な課題となる。国立環境研究所は野生動物の病原体モニタリングの役割を期待されると同時に絶滅危惧種の細胞保存を通じて感染症リスク評価において重要な役割を果たしている。

本公募では、生物多様性保全を基盤とした感染症研究、つまり、ワンヘルスの観点から野生動物感染症の感染経路の解明やそれに係る環境要因の解明等の取り組みを研究として実施するとともに、中長期的には感染症拡大規模や経路の予測等に研究を展開することで、感染症防除計画の策定を研究面から推進することができる人材を募集する。

同時に、環境試料タイムカプセル棟にて実施されている野生動物の遺伝資源保存事業の推進および、これらを有効活用した新たな研究分野の創出を担う人材を募集する。

本公募で採用される者は以下の(1)、(2)の研究テーマのいずれか、または両方と、(3)、(4)について主体的に取り組むものとする。

- (1) 国内および国際レベルでの野生動物感染症の感染経路の分析、感染に係る環境要因の解析、および感染症病原体の進化プロセスに関する研究
- (2) 野生動物の遺伝子資源保存サンプルを活用した感染症リスク評価手法の開発に関する研究
- (3) 野生生物の遺伝資源保全事業の推進とその資源の活用に関する研究
- (4) 国際獣疫事務局（WOAH）をはじめ、国内外の野生動物感染症関連の機関との連携の強化、環境科学・環境行政におけるワンヘルス・アプローチの実践

（業務の内容 変更の範囲）

国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

5. 応募資格

以下のすべての要件を満たすこと。

- (1) 獣医師免許を有すること。
- (2) 採用時点で、博士の学位を有すること（採用時に学位取得見込を含む）、あるいは同等と認められること。
- (3) 微生物学、感染症学、分子疫学、細胞生物学等の専門性を有し研究業績を有すること。
- (4) 調査研究および国内外の獣医学に関連する研究機関等との連携に必要な日本語および英語による一定のコミュニケーション能力、および論文発表・学会発表など研究成果の発信能力を有すること。

6. 提出書類 ※ (1) 以外は様式自由

- | | |
|--|-----|
| (1) 履歴書（写真添付、所定の様式を使用） | 1部 |
| (2) 研究業績目録（原著論文、著書、解説、口頭発表別、競争的研究資金、学会・社会活動） | 1部 |
| (3) 主要論文別刷り又はコピー（3編以内） | 各1部 |
| (4) これまでの研究概要（A4版1～3枚程度） | 1部 |
| (5) 研究に対する抱負（上記の「4. 研究内容」に示したテーマに関する研究。
（A4版1～2枚程度） | 1部 |
| (6) 所見を求めうる方の推薦状 | 2通 |

(2名の方から各1通とし、国立環境研究所職員以外からの推薦状を1通以上。なお宛名は15.(1)に記載された領域長。推薦者の氏名と連絡先を明記)
※提出書類の返却不可(選考後不採用となった場合は責任をもって処分します。)

7. 応募締切

2024年7月31日(水)必着

8. 選考方法

書類選考及び面接審査による。書類選考の後、面接審査を行う者には連絡する。
面接日は2024年8~9月を予定。
※面接審査はTeams等によるWEB面接とする場合がある。

9. 応募方法

電子送付による。

○「6. 提出書類(1)~(5)」について

電子送付の方法については、7月17日(水)17時までに下記15.(2)の担当者あてにメールで問い合わせること。

その際、メールの件名を「R06-K-04 生物多様性領域研究員応募書類」と記載すること。
メールをお送りいただいた方のみ電子送付の方法について案内する。

○「6. 提出書類(6)」について

推薦者から下記15.(2)の担当者あてに直接メールで送ること。

10. 雇用予定時期

2024年12月1日以降、出来るだけ早い時期の着任が望ましい。

11. 雇用期間

2024年度内の着任の場合は、任期は最長で2029年3月31日まで。2025年度内の着任の場合は、任期は最長で2030年3月31日まで。

12. 勤務地

つくば本部(茨城県つくば市)
(受動喫煙対策)屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

ただし、福島地域協働研究拠点(福島県田村郡三春町)又は琵琶湖分室(滋賀県大津市)への転居を伴う異動が有り得る。

13. 処遇等

応募者の実績に応じ、テニュアトラック型任期付研究員または任期付主任研究員として採用する。雇用期間中の業績等が優秀であれば、雇用期間終了とともにパーマネント研究員(任期の定めのない研究員)に採用する予定。

(試用期間)6箇月(試用期間中の労働条件同一)

(勤務時間)裁量労働制

裁量労働制は勤務日に対象業務に従事した場合、1日について8時間15分勤務したものとみなします。

(社会保険)国家公務員共済組合法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。

(その他就業関係)「任期付職員就業規則」、「職員人事規程」、「職員給与規程」及びその他関連規定によりご確認ください。

(参考)国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

また、国立環境研究所の定める条件を満たせば、任期中に6か月以上1年以内の海外派遣研修制度に応募することも可能。

14. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第 15 条の 2 の対象業務に該当しません。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第 18 条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

15. 問い合わせ先及び書類提出先

(1) 選考および研究内容に関する問い合わせ先

国立研究開発法人国立環境研究所

生物多様性領域領域長 玉置雅紀

Tel : 029-850-2445

E-mail : mtamaoki(半角で@nies.go.jp をつけてください。)

(2) 処遇等に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立研究開発法人国立環境研究所

総務部人事課 川尻麻美

Tel : 029-850-2316

E-mail : saiyo(半角で@nies.go.jp をつけてください。)

16. 公募番号

R06-K-04